

多品種少量生産工場での改善策が1日で見つかるセミナー！

日本生産性本部(日本IE協会)主催

納期遅れの原因追究と進捗管理

会場参加1日

セミナー概要

「多品種少量生産工場の、モノの流れ」を正確に把握して停滞を防ぐ

お土産として10個以上の気付き・実践案をお持ち帰りいただけるよう精一杯、講義をします。顧客の注文は製造業にとって厳しくなるばかりです。注文量の変動が多く、受注後度も重なる仕様変更や飛び込み・特急品・納期変更・値下げの要請で悩まされている企業が多数あるのではないのでしょうか。新型コロナへの対応が変わり、受注増が見込まれる今年、納期管理が大切です。本セミナーでは「多品種少量生産工場の物の流れ」に視点を置いています。工程計画の弱さ(確度の悪さ)を進捗管理で補う管理手法を、成功例・失敗例を交えて詳細に解説します。講師が全国で提唱している「進捗管理の強化」と「小日程計画の徹底・進捗管理・評価の徹底」を紹介し、皆さまの悩みに対する解決策(改善策)を掴んで帰っていただきます。遅延日報が決め手になります。外注管理についても具体的な対応策と体験談を講じます。ご期待ください。特に、生産管理の担当者、外注担当者、製造現場の管理監督者の方に強くお勧めします。

講師



(株)実践マネジメント研究所

代表取締役 植條 英典 氏

1958年岡山県生まれ、奈良県在住。
大学で生産管理、IE技法・QC手法を学ぶ。中堅家具製造卸企業の経営企画室にて4年間経営管理業務に従事した後、昭和60年 中村技術士事務所に入所
平成3年 (株)ビジテック設立に参画し取締役役に就任
平成16年 実践マネジメント研究所を設立、代表就任
平成28年 法人化

モットーは「常に企業は人なり、改善に終わりなし、改善で企業と人が育つ、ご安全に!!」。専門分野は生産性向上の改善指導、工程管理、品質管理で上場企業をはじめ全国各地の数多くの中小企業の指導にあたっている。その他に、中小企業大学校各校と職業能力開発大学校で講義やゼミを担当中。大阪府工業協会と兵庫工業会等で生産管理関連セミナー講師としても活躍中。また、各種団体の専門家派遣で製造会社を指導中。豊富な事例をもとにした分かりやすい講義内容と熱意あふれる指導ぶりには定評がある。

開催日程とスケジュール

通い1日

2025年6月16日(月)

10:00

10:00 開始

1. 納期遅れの原因をその都度、三直三現主義で究明しているか?

～遅延対策として遅延日報が有効です～

① 事前の納期遅延原因洗い出しとチェックシート化が第一 → 約70の原因を紹介

② 遅延日報の発行が決め手!

→各工程の遅延時の対策を約30 紹介

③ 遅延日報から発生工程別と原因項目別のパレート分析をすると重要改善点が見える

2. 多品種少量生産工場における進捗管理の仕方
→進捗管理と遅延管理が肝要です

① 工程管理の機能と進捗管理の位置付け

～工程管理の構図～

② 工程計画の弱さ(確度不足)を補う進捗管理
～進捗管理の強化が課題～

1)進捗管理→工程進捗と生産量の達成度管理

2)余力管理→多くの企業で盲点に

3)現品管理→仕掛品の停滞期間と量の把握

4)遅延管理→遅延日報が有効

17:00

17:00 終了

第1日

(2.のつづき)

③ カギを握る各工程の小日程管理
～小日程管理の概要と6つの機能～

3. 小日程管理の目的と具体的な進め方

～ガントチャートと差立箱の併用のススメ～

① 小日程管理の3つの目的

～稼働率向上・納期短縮・多能工化促進～

② 小日程管理の実践手順

～小日程計画の導入準備から実践まで～

③ 小日程計画表フォーマット作りと事例紹介
～表記方式・差立方式・現品方式など～

機械加工工場(汎用機械・自動機械)と組立工場(Uの字ライン)の小日程計画を紹介します

4. 外注先に対する納期遅れ対策

儲かる支援をして外注先をその気にさせる

① 発注企業の納期遅れ原因と防止対策

～発注企業側の原因が多いので要注意～

② 外注工場の納期遅れ原因と防止対策

～対策を明確にして自主的に取組ませる～
指導歴30年の経験談を交え対策案をご紹介

1名あたり参加費
(消費税10%込)

商工研会員

46,200円

一般(参考)

52,800円

テキスト代込み

講師：(株)実践マネジメント研究所
代表取締役 植條英典 氏
会場：千代田区平河町近隣 会議室

お問合せ先

申込手続全般/商工研:0120-221-450 セミナー内容/日本インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会(佐藤) 03-3511-4062